令和６年度

大阪大学
総合型選抜・学校推薦型選抜
解答例又は出題の意図

小論文（L）

出題意図

本年度は，問題文が前提とする考え方を把握し，それについて自身の見解を述べ，問題提起を行う力をはかることを主な目的とした。問題文は，人々が食品の外見に対して抱く「美味しそう」などの感覚が，19世紀末以降，品質の標準化による効率的な大量生産が進められる中で，いかなる変化をこうむってきたかを論じたものである。問一は，回答者自身の感覚を具体的に言語化する能力をみようとしている。問二，問三では，著者の考え方を理解した上で回答者なりの論点を見出し，根拠となる具体例を示しつつ論理的な議論を展開する能力をみようとしている。